# 令和６年１２月定例月議会一般質問一覧表

| 発言順序 | 氏　　名 | 質問方式 | 件　　名 |
|---|---|---|---|
| 個人<br>1 | ８ 番<br>いとうひろし議員 | 一括 | 1. 学校教育について<br>2. 都市計画道路の整備状況について<br>3. 太陽光発電設備の災害における消火活動等の注意事項の周知を |
| 個人<br>2 | 20 番<br>ふじえ真理子議員 | 一問<br>一答 | 1. 認知症になっても自分らしく安心して暮らせる豊明に～本人の意思決定支援・権利擁護の観点から～ |
| 個人<br>3 | 14 番<br>三浦 桂司 議員 | 一括 | 1. 2025年予算要望について（市長への予算要望などから） |
| 個人<br>4 | ６ 番<br>こんどうのぶお議員 | 一問<br>一答 | 1. 市民･高齢者の健康増進、世代を超えた交流の場を増やす！<br>2. 火葬場・墓地等の課題について |
| 個人<br>5 | ９ 番<br>服部 龍一 議員 | 一括 | 1. 市内都市公園の維持管理について |
| 個人<br>6 | 10 番<br>武谷としお議員 | 一問<br>一答 | 1. あらゆる災害に対しての備え、訓練及び対応について |
| 個人<br>7 | ７ 番<br>近藤ひろひで議員 | 一括 | 1. 「豊明市の高齢者福祉サービス」について |
| 個人<br>8 | 16 番<br>一色美智子議員 | 一括 | 1. 認知症の方に寄り添うについて<br>2. 女性特有のがん検診の拡充について<br>3. インクルーシブ遊具の設置推進について |
| 個人<br>9 | ２ 番<br>青木けんじ議員 | 一括 | 1. 豊明市の農業について<br>2. 無形民俗文化財の支援について |
| 個人<br>10 | 12 番<br>林ゆきひろ議員 | 一問<br>一答 | 1. 市街地開発について<br>2. 第３期子ども・子育て支援事業計画について子育てしやすいまちを目指して |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 個人<br>11 | 3 番<br>鈴木 智和 議員 | 一括 | 1. さらなる豊明市の公共交通機関の充実について<br>2. 認知症の早期診断について |
| 個人<br>12 | 18 番<br>堀内 ちほ 議員 | 一括 | 1. 更年期障害について<br>2. がん罹患者への「アピアランスケア」について |
| 個人<br>13 | 5 番<br>浅井たかお議員 | 一問<br>一答 | 1. 市内の違法建築の監視はできているか<br>2. 消防団は災害時に十分機能できるか |
| 個人<br>14 | 4 番<br>中堀りゅういち議員 | 一括 | 1. 豊明市空き店舗問題について<br>2. 健康寿命について |
| 個人<br>15 | 19 番<br>清水 義昭 議員 | 一問<br>一答 | 1. 公共施設内の安全確保体制について<br>2. 協定について |
| 個人<br>16 | 15 番<br>月岡 修一 議員 | 一括 | 1. 豊明市と豊根村との合併を検討して頂きたい |
| 個人<br>17 | 13 番<br>鵜飼 貞雄 議員 | 一括 | 1. 家庭排水対策及び合併処理浄化槽補助金について<br>2. 駅を中心とした豊かなまちづくりについてパート２ |
| 個人<br>18 | 1 番<br>岡島ゆみこ議員 | 一括 | 1. 境川水系皆瀬川河川整備について |
| 個人<br>19 | 11 番<br>郷右近 修 議員 | 一問<br>一答 | 1. 安心して介護が受けられる制度に |

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>1 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 13 日<br>9 時 00 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 11月 13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 いとうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 学校教育について |
|---|---|
| 要旨 | 今、学校が大きく変わる時期に来ていると感じています。<br>令和６年６月の一般質問では、部活動の地域移行について、９月には不登校について質問いたしました。昨年では、給食費無料についても質問いたしました。現在、中学校ではタブレットによる学習も始まっており、小学校では令和８年から部活動が全面廃止と聞いております。そして、障がい等の児童も年々増えてきています。さらには、物価も上がり、非課税世帯やひとり親家庭も増え、外で遊ぶ子どもも減り、子ども会への入会も減り、地域活動に参加する子どもも減っています。そのような中で、より良い子どもの教育を考えていきたいと感じましたので、学校内外における気になる点を以下のように質問をいたします。<br>1. 小中学校において、教職員不足・支援員不足等は生じていないか。<br>2. 就学前のデスレクシア診断の(つくばモデル)導入についてのお考えは。<br>3. 寺池「杜の葉テラス」に入居の児童生徒の学区と受け入れ校の準備について。<br>4. 市外の民間フリースクール等に通う児童の費用等の支援は出来ないか。<br>5. 修学旅行の意義と目的地の決め方・費用設定の方法について。<br>6. 小中学校学力テストの結果と教科書選定について。<br>7. 交通安全指導員の役割と人数について。 |

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>1 番　2 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 13 日<br>9 時 00 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 11月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 いとうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項<br>(件名) | 都市計画道路の整備状況について |
| 要　旨 | 都市計画道路の整備については、これまでも多くの議員が質問をされたと思いますが、進捗状況を定期的に行いたいと思います。<br>計画に取り組んで長期間の事業の延期や停滞は、関係者の生活にも大きな不安を与えるものと思われます。一方で期待をされる方もお見えと思います。<br>このまま、未整備の状況が続くのであれば、都市計画道路としての必要性を改めて検証し、事業の見直しを図るのも一つの考えと思いますが、本市の見解をお伺いします。また、整備の必要性や優先度が高いと思われる大根若王子線については、調査委託費等を本年度に予算計上しているところですが、昭和40年の都市計画決定と聞いております。<br>他にも、桜が丘沓掛線・平手豊明線について現在までの状況や今後の事業計画等について、併せてお伺いいたします。<br><br>1、市内における都市計画道路の整備状況を教えてください。<br>2、今後の都市計画道路の整備時期や方針について。<br>3、大根若王子線の道路予備修正設計を令和5年度に計上し、令和6年度にかけて繰越しをしているが、その後の計画についてお聞きします。 |

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>1 番　3 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 13 日<br>9 時 00 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 11月 13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 いとうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項<br>(件名) | 太陽光発電設備の災害における消火活動等の注意事項の周知を |
| 要　旨 | 近年、自然エネルギーによる発電は環境面では大変有効です。<br>一方で、太陽光パネルによる発電の普及が進み続ける中で、消防機関が太陽光発電設備で生じる火災の消火活動に苦慮しています。 火災は令和6年3月に鹿児島県伊佐市で、4月には仙台市などで相次いで発生し、感電の危険性などから消火は容易ではなく、両市では鎮火まで20時間超を要しました。<br>爆発が起き、消防隊員4人が負傷した伊佐市には、総務省消防庁と経済産業省が職員を派遣しています。同庁は全国の消防機関に対策と注意を促す文書を出したと新聞が報じています。見分には消防庁の消防研究センターや経産省の職員らが加わり、約50人体制で4日間を要し、蓄電池等の装置の焼損状況を確認されました。そこで、本市の状況をお聞きします。<br><br>1. 太陽光パネル設置費用の補助金で設置した件数は。<br>2. 火災時での消火活動方法・撤去の方法について。<br>3. 地震や防風で屋根上の太陽光パネルが落下した場合の処置は。<br>4. 一般家庭用太陽光パネルの処分方法と費用について。<br>5. 近年の尾三地区での太陽光パネル事故による被害件数は。<br>6. 災害時での住民への注意喚起の周知が必要では。 |

| 種別 | ☒ 個人質問　□ 代表質問<br>2 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 13 日<br>9 時 00 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問一括答弁方式　☒ 一問一答方式 | | |

# 一般質問通告書

令和６年 11 月 13 日

豊明市議会議長様

豊明市議会議員　ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 認知症になっても自分らしく安心して暮らせる豊明に<br>～本人の意思決定支援・権利擁護の観点から～ |
|---|---|
| 要　旨 | 本市の高齢化率は26.2%（令和6年4月）。推定では令和17年頃には30%超となり、認知力が低下する高齢者も相対的に増えることを意味する。また、高齢者単身世帯の増加、身内がいても疎遠になっているなどご自身の将来の生活について不安など相談を受ける機会が増えてきた。判断能力に不安を覚える方への支援は、できる限り本人の意思を尊重し、本人の特性に応じた配慮が求められ、今後ますます問われてくる問題と思う。身近な家族や友人、また自分自身が高齢になっても、認知症になっても、障害があっても、いつまでも自分の意思が尊重され、誰もが安心して自分らしく暮らせる豊明のまちにしていくために質問します。<br>① 新しい認知症観について<br>② 「豊明市認知症施策推進基本計画」の中から<br>1）認知症早期の支援強化について<br>2）ひとり歩き高齢者見守りネットワーク事業の現状と課題について<br>③ 本市における高齢者や障害者の意思決定支援に関わる体制について<br>④ 成年後見制度と、本市における市民後見人の現状と課題について<br>⑤ 身寄りのない（あっても頼れない）市民が安心して生活するには、権利擁護の観点から成年後見制度以外の新たな取り組みも検討していく必要があるのではないか。<br>本市の見解と今後の方向性について伺う。 |

| 種別 | ■個人質問　□代表質問<br>3 番　1 号 | 受付 | 令和　6 年　11 月　13 日<br>9 時 00 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和　6 年　11 月　13 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　三浦　桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 2025 年予算要望について（市長への予算要望などから） |
|---|---|
| 要　旨 | |

住みたい、住み続けたいまち豊明市の PR

・市を PR する広報大使について。

安心安全対策

・昭和 56 年以前に建てられた、木造住宅耐震補強工事補助の推進、耐震シェルター補助の継続や通学路の側溝整備、白線・区画線の引き直し強化。

・気象変動に伴う、ゲリラ豪雨・大型台風に対する、河川周辺の対策の強化。

・災害時などへのトイレカー購入・確保。

総合治水対策

・沓掛地域への田んぼダムの早期推進。

環境関係事項

・河川の水質浄化の強化や耕作放棄地の草刈り等の強化。

・ゴミ減量対策強化（食品ロス対策、リサイクルへさらなる推進）

建設関係事項

・柿ノ木工業団地の早期建設への支援、市民の雇用拡充。

道路の維持管理

・道路脇の草刈り、街路樹の剪定強化。区長要望工事の増額。

豊明駅前の活性化対策

・豊明花き市場を活かした豊明花マルシェの開催、駅周辺活性化。

公共交通の利便性向上

・高齢者が多数いる郷中地域への、チョイソコとよあけの停留所新設。

生活困窮者対策

・低所得層のシングルマザーやシングルファザー、介護離職者世帯への支援。

働く保護者支援

・病後児保育に続く、病児保育の実施。

福祉関係事項

・在宅認知症介護者への支援。認知症ひとり歩き対策。

・各種健康診断、検診の拡充及び受診率向上対策。

・まちかど運動教室などへの、男性参加率の向上策。

教育関係事項

・スクールガードなど見守り隊の人への真夏・真冬への支援。

・AI 教育、プログラミング教育の推進。

・外国籍児童への日本語指導の強化、児童・保護者の困りごと相談の充実。

・子どもの生きづらさ対策。

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>4番　1号 | 受付 | 令和　6　年　11月　13日<br>9時 00分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一般質問通告書

令和　6　年　11　月　13　日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　こんどう　のぶお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 市民・高齢者の健康増進、世代を超えた交流の場を増やす！ |
|---|---|
| 要旨 | 福祉体育館内にある老人福祉センターは、昭和38年に施行された老人福祉法により、昭和52年に開所しました。老人福祉センター設置についてはその目的を「高齢者の健康の増進、生きがいづくり及び交流の場並びに世代を超えたふれあいの場を提供するため」と定めています。<br>そこでは、老人に関する各種の相談に応ずるとともに、老人に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に提供され、無料又は低額で利用できる数少ない施設です。<br>当市にはお風呂が整備された市民プールはなく、老人福祉センターのお風呂が唯一の入浴施設でしたが老朽化を理由に、今年の3月に利用廃止となりました。利用者のみならず、市民の方から様々なご意見ご要望をいただいています。<br>老人福祉センターは福祉体育館と共に、老朽化が進み大規模改修が必要になっています。これを機に、魅力ある施設に進化させるのはどうでしょう。<br>お風呂や温水プールは高齢者の健康づくりに加え、交流や世代を超えたふれあいの場として、多くの効果が期待されます。市民の交流、健康増進、高齢者の健康寿命を伸ばすため、以下について質問をします。<br><br>（別紙） |

| |
|---|
| 1．老人センターの入浴利用を廃止した理由とその影響について |
| 2．近隣自治体の入浴・温水プール事業の状況について |
| 3．福祉体育館及び老人福祉センターの大規模改修について |
| 4．他市町・民間事業者などとの連携等について |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>4 番　2号 | 受付 | 令和　6　年　11月　13日<br>9 時　00 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和　6　年　11　月　13　日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　こんどう　のぶお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 火葬場・墓地等の課題について |
|---|---|
| 要旨 | 日本の人口動態が少子高齢化に進行・変化する中、増加する高齢者は今後、終活の必要性・重要性を痛感することが多くなる事と思います。ここ最近の一般質問においても火葬場・墓地等の議論は取り上げられていますが、問題解決の糸口さえつかめていません。<br>今後、大きな社会問題となる事は予見できます。過去の答弁もふまえ、本市の方針・対策等の検証を再度といます。<br><br>1．火葬及び火葬待ちの状況及び予測・対応等は<br>2．近隣自治体との提携・協議の状況等は<br>3．新しい葬儀方法・民間事業者との連携等は<br>4．墓園の管理運営等について |

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>5 番　1 号 | 受付 | 令和6 年 11 月 13 日<br>9 時 00 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6 年 11月 13日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　服部龍一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項<br>（件名） | 市内都市公園の維持管理について |
| 要　旨 | 本市における数多くの都市公園の中には築造されてから、かなりの年数がたっており、遊具はもちろんの事、樹木についても老木化していると思われるものも多く見られます。町内の方からは、空洞化していて危険なので、伐採して欲しいという要望も受けました。今後このような事例も多くなる可能性もあり、樹木の維持管理を主に都市公園の維持管理について、以下の項目に従い質問いたします。<br><br>1.現在、市内に都市公園は何カ所ありますか。<br>2.各公園が築造されてから、何年経過していますか。<br>3.公園に植樹されている樹木の種類と寿命について。<br>4.公園内に設置されている、トイレの管理について。<br>5.公園内に、雑草等を回収するコンポストを設置しては。<br>6.公園のリノベーションの状況について。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>6 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 13 日<br>9 時 27 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 11 月 13 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　武谷　としお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項（件名） | あらゆる災害に対しての備え、訓練及び対応について |
| 要　旨 | 本年は1月1日に発生した能登半島地震や日向灘を震源とする最大震度6弱の地震が起きました。日向灘沖を震源とする地震では、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表され初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」による特別な注意の呼びかけが行われました。改めて身の回りの防災対策の点検、確認を行った市民も多かったことではないでしょうか。災害が起こる前にあらゆることへのシミュレーションまたは準備をすることは重要だと考えます。<br>そこで、あらゆる災害に対しての準備、訓練や対応について伺います。<br><br>1、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」の発表後の対応について<br>2、避難行動要支援者名簿、個別避難計画の現状と課題について<br>3、地域住民による小学校区避難所開設・運営の取り組みについて<br>4、自主防災組織の備品、備蓄の現状把握・公表について<br>5、情報発信について（ホームページや防災行政無線での呼びかけ）<br>6、子どもたちへの防災意識向上への取り組みについて<br>7、男女共同参画の促進（女性の参画促進）について<br>8、台風や洪水、大火への対応について |

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>7 番　1 号 | 受付 | 令和　6年　11月　13日<br>9 時 52 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年　11月 13日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　近 藤 ひ ろ ひ で

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 「豊明市の高齢者福祉サービス」について |
|---|---|
| 要　旨 | 高齢者の方々への福祉サービスとして、様々な施策がおこなわれています。今後、益々高齢化が進んでいく中で、ある意味で際限のないのない取組みであることは承知していますが、より良いサービスや安全に寄与する施策を考えることはできるのではないでしょうか。<br>おもに、人命に関わる〔見守り・ひとり歩き等〕について、以下の質問をします。<br><br>1．本市における「高齢者」の定義と、主なサービスについて。<br><br>2．主だった事業の利用状況と効果について。<br><br>3．ひとり歩きの現状について。<br><br>4．ひとり歩きで行方不明になった場合の、本市の対応は。<br><br>5．今後、考えられる施策は。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　　□ 代表質問<br>8 番　1 号 | 受付 | 令和６年１１月１３日<br>10 時 46 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和６年１１月１３日

豊明市議会議員　一色　美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 認知症の方に寄り添うについて |
|---|---|
| 要　旨 | １番　ケア技法「ユマニチュード」について<br>認知症の介護で大事なことは相手の不安を取り除くことです。<br>「ユマニチュード」は、フランス発祥の認知症等の介護ケア技法で、相手に「あなたを大事に思っている」ことを、「見る」「話す」「触れる」「立つ」の４つが柱でその人らしさを取り戻す、優しい認知症ケアとして注目されています。認知症は記憶力・判断力の低下を招きます。<br>当事者は日常生活をこなせなくなって大きな不安や恐怖を感じ、介護者らに暴力的な言動を行う場合が多い、しかし脳の機能が衰えても好き嫌いといった「感情記憶」などは失われにくいとされています。<br>こうした感情記憶などに働き掛け、相手に安心感を与え、受け入れてもらう信頼関係を築くことをめざします。<br>認知症の人に寄り添うケア技法「ユマニチュード」に対して、どのような見解を持って見えるのか伺います。<br>２番　認知症または、疑いのある高齢者が、行方不明となった場合の対策、取組みについて伺います。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>8 番　2 号 | 受付 | 令和６年１１月１３日<br>10 時 46 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一般質問通告書

令和６年１１月１３日

豊明市議会議員　一色　美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 女性特有のがん検診の拡充について |
|---|---|

要　旨

がんは早期発見が重要です。特に女性のがんについては、２０代後半から５０代前半までのり患率は、男性を上回っており、女性がん検診の受診率を上げていくこと、また、検診の内容を充実させていくことは非常に重要であると考えます。

そこで、伺います。

１、子宮がん・乳がん検診の受診率（直近３カ年）について

２、子宮がん検診の拡充について

ＨＰＶ検査が自治体の判断で導入が可能になりました。

本市では、早い段階から取り入れて頂き、３０歳・３５歳・４０歳の方が対象になっていますが、これを、６０歳までに拡充をして頂きたいと考えますが、当局の見解を伺います。

| 種別 | ☑ 個人質問　☐ 代表質問<br>8 番　3 号 | 受付 | 令和６年１１月１３日<br>10 時 46 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　☐ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和６年１１月１３日

豊明市議会議員　一色　美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | インクルーシブ遊具の設置推進について |
|---|---|

要　旨

インクルーシブ遊具とは、身体に障がいのある子もない子も一緒に楽しく遊べる遊具のことです。

こうした遊具を備えた公園が全国的にも増えてきています。

そこで、お伺いいたします。

１、インクルーシブ遊具の設置状況について

２、今後の設置推進について

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>9 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 13 日<br>10 時 47 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和　6年11月13日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　青木　けんじ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 豊明市の農業について |
|---|---|
| 要　旨 | 最近は温暖化の影響か、気候が変化しつつある中において、水不足や豪雨など天候の影響や病虫害などにより、農作物にも被害があったのではないでしょうか。<br>今年は全国的にコメ不足が騒がれたりもしました。農業に従事する方々の苦労も大きかったのではないかと思われます。<br>豊明市内における農業の現状についてお聞きします。<br><br>1．今年度、稲作においてカメムシなどの害虫や気候による影響はどのような状況だったか。<br><br>2．その他の農作物の状況は。<br><br>3．離農や就農など、農業に従事する方々の現状は。<br><br>4．農業振興に関する現状は。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>9 番　2 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 13 日<br>10 時 47 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和　6年11月13日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　青木　けんじ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 無形民俗文化財の支援について |
|---|---|
| 要　旨 | 豊明市における無形民俗文化財として、愛知県指定の大脇の梯子獅子や豊明市指定の上高根の棒の手があります。<br>どちらも豊明市の大切な民俗芸能だと思います。地域に根付く伝統芸能として大切にしていきたいものです。無形民俗文化財保存団体の現状や、文化庁の地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業の活用や、その他の支援についてお聞きします。<br><br>1．　豊明市内における２つの無形民俗文化財保存団体の民俗芸能継承・後継者育成などの状況や現在課題となっていることの把握は。<br><br>2．文化庁の地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業について、申請の進め方は。<br><br>3．県の補助金など、他に民俗文化財に支援に活用できるものはないか。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　☐ 代表質問<br>10 番　1 号 | 受付 | 令和　6年　11月　13 日<br>12 時 12 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☐ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和　6　年　11　月　13　日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　林　ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 市街地開発について |
|---|---|
| 要　旨 | 本市は現在、寺池地区、間米南部地区において、市街地開発を進めています。この市街地開発には、市から寺池地区で約２億、間米南部地区で約２５億と、多額の補助金交付が決まっており、市にとっては非常に大きな事業となっています。<br>そこで、現在の進捗状況を確認しながら、事業の進め方や、まちづくりの方向性について、以下の点をお聞きします。<br>１．市街地開発（寺池地区・間米南部地区）の進捗状況について<br>２．仮換地、換地の進め方について<br>３．地区計画、用途変更について<br>４．災害対策について<br>５．住民説明会について<br>６．目的に沿った区画整理にするための工夫について |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>16 番　乙 号 | 受付 | 令和　6年　11月　13　日<br>12　時　12 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問 一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一　般　質　問　通　告　書

令和　6年　11月　13　日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　林　ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 第３期子ども・子育て支援事業計画について<br>子育てしやすいまちを目指して |
|---|---|
| 要　旨 | 第２期子ども・子育て支援事業計画の計画期間は令和６年度末で終了し、現在は第３期の計画策定に取り組む時期です。<br>本市は、人口増を目指して市街地開発を行っていることもあり、３０代４０代の子育て世代が住みやすいように、子育て環境を充実させていくことは重要なことです。<br>そこで、第２期子ども・子育て支援事業計画の進捗状況や子ども・子育て支援のニーズ等を確認しながら、子育てしやすいまち「とよあけ」を目指して、第３期の計画策定に向けて、以下の点について質問します。<br>１．第２期子ども・子育て支援事業計画の評価と課題について<br>２．子ども・子育て支援に関するニーズ調査について<br>３．潜在的な待機児童の対策について<br>４．子育て支援サービスについて<br>（こども誰でも通園制度、一時保育、病児保育、地域子育て支援事業　等）<br>５．第３期の計画策定に向けて |

| 種別 | ☑個人質問　□ 代表質問<br>11 番　1 号 | 受付 | 令和　6　年11月 13 日<br>13 時 54 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和　6年11月13日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　鈴木　智和

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | さらなる豊明市の公共交通機関の充実について |
|---|---|
| 要　旨 | 本市における公共交通機関の質問・提案等はたびたび議会において取り上げられています。<br>「ひまわりバス」は、市民の生活に欠かせない公共交通機関ですが、人口密集地域を中心に運行されており、人口が少ない地域や、駅からの距離が離れた地域へのアクセスが不便な場合があります。<br>また、運行本数が少ないため、目的地までの時間がかかり、利便性が低いと感じます。<br>バス停での待ち時間が長く、利用者の満足度が低いことも考えられます。<br>そこで、平日の日中の空き時間を活用し、「ひまわりバス」の循環コースを軸にＡＩオンデマンドシステムを導入すれば、定時運行に加えてＡＩが利用者の需要を予測し、最適なルートで運行することができ、待ち時間を短縮し、利便性が向上し、市民の皆さまの生活の質の向上につながると思います。<br>他の自治体の事例も鑑みて、「ひまわりバス」にＡＩオンデマンドシステムの導入をして頂きたいと考えますが、当局のお考えをお聞かせください。 |

| 種別 | ☑個人質問　□ 代表質問<br>11　番　2　号 | 受付 | 令和　6　年11月　13　日<br>13 時 54 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一　般　質　問　通　告　書

令和　6年11月13日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　鈴木　智和

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 認知症の早期診断について |
|---|---|
| 要　旨 | 厚生労働省の研究班は5月、65歳以上の高齢者数がピークを迎える2040年には、認知症になる人が約584万人に上るとする推計結果を発表した。さらに、認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)の人は約612万人になるとしており、両者を合わせると高齢者の3人に1人が認知機能障害を起こす計算になります。<br>早期発見の重要性が高まっていることを踏まえ、国立長寿医療研究センターは診断体制の確立をめざして、全国36自治体の約1万人を対象にした行動分析調査を行い、早期介入・治療につながる流れを検証しています。<br>九州大学などが長年続けている調査では、加齢とともに今まで予想されてきた以上に高い率で認知症が起こり得ることを示唆されています。そこで、伺います。<br><br>1.近年の認知症に関わる人数と推移について<br>2.認知症の早期発見、早期診断及び早期対応について、お伺いいたします。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>12番　1号 | 受付 | 令和 6年 11月 13日<br>14時 16分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 11月 13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項<br>(件名) | 更年期障害について |
| 要 旨 | 最近では「男性の更年期障害」という言葉が周知されつつある。<br>男性の更年期は「テストステロン」という男性ホルモンの分泌が<br>低下することで自律神経のバランスが崩れることが原因とされている。<br>男性の更年期の症状の多くは女性の更年期における症状とも類似しているが、<br>女性の更年期障害のように症状が急に現れるものではなく、男性の症状は<br>徐々に現れるのが特徴とも言われている。<br>豊明市の「更年期障害」患者についてを質問させて頂く。<br><br>①男性の更年期障害の認知について。<br>②男性と女性の更年期障害の症状等について。<br>③「更年期障害」の周知について。<br>④「更年期障害」の方への対応について。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>12 番　2 分 | 受付 | 令和 6 年 11月 13 日<br>14 時 16 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和　6年　11月　13日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項<br>（件名） | がん罹患者への「アピアランスケア」について |
| 要　旨 | 以前より要望していた、がん治療に伴う医療用ウイッグや乳房切除による等による乳房補正具の購入費の補助が、令和４年度より、県の新規事業で市町村で行われるようになった。<br>がんの治療中（放射線治療や抗がん剤治療など）は、脱毛、肌の変色、爪の変色、皮膚炎、手術による乳房の欠損など、さまざまな外見の変化が起きる。<br>その「変化」は治療に伴う「仕方がないもの」とされてきたが、罹患者は心理的に大きな苦痛になっているという認識が浸透してきた。<br>安心して社会生活を送れるようにサポートすることが「アピアランスケア」の役割でもある。<br>豊明市での、がん罹患者への対応について質問をさせて頂く。<br><br>①がん罹患者に対する相談体制について。<br>②医療用ウイッグ、胸部補正具の購入費用助成の市独自の上乗せについて。<br>③乳がん手術の傷跡などを隠して、入浴できる不織布下着の配布について。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>13 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 14 日<br>13 時 56 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問--括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 11 月 14 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　浅井たかお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 市内の違法建築の監視はできているか |
|---|---|

発言事項（件名）

市内では、市街化区域のみならず調整区域においても、住宅、店舗、工場、倉庫など、毎年たくさんの建物が建設されています。

建設に当たっては、建築確認はもちろん、場合によっては農地転用や開発許可などの事務手続きが必要になります。

しかしながら、こうした手続きを経ているか疑わしいと住民の間で噂される建築物があるのも事実です。

なかでも、周辺住民がその建築物による騒音・粉じんなどの被害を被っているような場合、事態は一層深刻です。

違法建築物の監視については、尾張建設事務所より職員が定期的に本市を訪れ、市職員とともにパトロールを行っていると聞いていますが、かつてのように、撤去命令が出て建物が取り壊された、というような話は、久しく聞いたことがありません。

監視活動は適切に行われているのか、伺います。

1. 尾張建設事務所とのパトロールはどのように行われているか。
2. 違法建築の場合、指導あるいは命令はどのようになされているか。
3. 公害への対処など、庁内関連部署との連携はとれているか。

| 種別 | ☑ 個人質問　　□ 代表質問<br>13　番　　2　号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 14 日<br>13時 56 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問一括答弁方式　　☑ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 11 月 14 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　浅井　たかお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 消防団は災害時に十分機能できるか |
|---|---|
| 要　旨 | 今年１月に甚大な被害を起こした能登半島地震からの復旧途上にある中、8月８日には宮崎でも震度６弱の地震が発生しました。<br>震源地が南海トラフ巨大地震の想定震源域内であることから、いよいよこの東海地方でも大規模な震災被害への危機感が高まってきました。<br>ひとたび大地震が発生すれば、行政や消防署、地域の自主防災組織などがフル回転で人命救助、消火、避難所設営などの防災活動に取り組まなければなりません。<br>なかでも、市内７つの管轄に分けられている消防団は、装備取り扱いや消火や救助の訓練を重ねた団員を有し、その役割は極めて重要であると考えます。<br>しかしながら、現状を見ると、巨大地震という、これまで経験をしたことのない、いわば極限状態に立ち向かうには、まだまだ改善しなければならない課題も多いと感じます。<br>これまでの消防団活動の経験を踏まえ、提言も交えながら、今後の消防団の在り方について伺います。<br>1. 防災行政の中で、消防団をどのように位置づけているか。<br>2. 消防団の機能向上には、どのように取り組んでいるか。<br>3. 消防団員が全力を出し切れる体制はできているか。 |

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>14 番　1 号 | 受付 | 令和6年11月14日<br>16 時 23 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年11月14日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　中堀りゅういち

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 豊明市空き店舗問題について |
|---|---|

要　旨

空き店舗の問題は、地域経済や商業活動において深刻な影響を及ぼす重要な課題であると私は思っております。近年では消費者の購買行動の変化やオンラインショップの普及により、従来の店舗運営が難しくなっている現状ではないでしょうか。特に、中心市街地における空き店舗は、地域の活性化を妨げる要因となっており、商業機能の低下や地域の魅力の減少につながっております。空き店舗問題は一朝一夕で解決できるものではございませんが地域全体で協力し合いながら取り組むことで、持続可能な解決策を見出すことができると推察いたします。第5次豊明市総合計画109ページの遊ぶ場所や働く場所の項目において、該当箇所のみ抜粋して読み上げます。「今後は、土地利用の見直しを行うなど、産業立地の推進や空き店舗等を活用した起業、農業 生産法人等による新たな産業の創出等が課題となっています。多様な業種の事業所ができることで、市内での雇用を増やすとともに、税収増につなげることが必要です。」と示されております。そこでまちの活性化に欠かせない空き店舗の活用をどのような形で展開されており、成果はいかほどか質問いたします。

1：現在、豊明市内における空き店舗の数は把握されておりますでしょうか

2：地域住民や事業者が利用できるネットサービスに「豊明市空き家バンク」が2020年4月に開設されましたが、空き店舗問題にも成果はございましたでしょうか

3：今年の8月に開催されました「豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会会議録」にて配られた資料の中に2023年度の評価結果がございます。空

き店舗を活用した事業に対する賃料補助を実施するという欄ですが 2019 年～2023 年までの実績が 0 件です。こちらの創生事業の詳しい内容と実績に対する当局の見解をお願いいたします

4：とよあけの商工行政に示されております空き店舗活用事業補助金とは質問 3 で述べた補助事業と同一のものでしょうか

5：空き店舗を活用したビジネスの創出を支援するために商工会や NPO 法人、地域住民との連携は取られておりますでしょうか。取られている場合はどのような取り組みかお願いいたします

6：今後の空き店舗問題に対してどのようなビジョンをお持ちでしょうか　以上

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>14 番　2 号 | 受付 | 令和6年11月14日<br>16 時 23 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年11月14日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　中堀りゅういち

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 健康寿命について |
|---|---|

要　旨

健康寿命とは一人で自立した日常生活を送れるまでの期間だと認識しております。2019年のデータですが男性72.7年、女性は75.4年となっております。2010年から2019年までの10年間で、男性は2.26年、女性は1.76年の延伸が見られ、これは同期間における平均寿命の延びを上回る結果となっております。このような健康寿命の延伸は、健康意識の向上や医療技術の進歩、生活環境の改善などが寄与されていると考えられます。しかしながら、認知症患者の増加も懸念されており、2060年には65歳以上の認知症患者数が850万人に達するとの予測があります。これは65歳以上の約4人に1人が認知症患者になる可能性を示唆しており、今後の社会において大きな課題と言えます。我々の目指すべきは単に平均寿命を延ばすだけでなく、質の高い生活を維持しながら健康寿命を延ばすことだと思います。そこで言えば豊明市は介護予防・日常生活支援事業が功を奏しており、介護認定率は国で19%、県で18.3%、豊明市は17%となっており、非常に優秀な成果だと思います。しかしながら団塊世代が後期高齢者となる2025年に医療や介護の需要は急増されると容易に推察できます。医療や介護の負担軽減に繋げていくためにも今後より一層の健康寿命延伸施策が重要ではないでしょうか。そこで今後の豊明市の健康寿命に対しての取り組みと展望をお尋ねいたします。

1：豊明市の健康寿命の推移はおわかりでしょうか

2：健康寿命の延伸に向けた具体的な取り組みと成果をお願いいたします　以上

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>15 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 14 日<br>16 時 50 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和６年１１月１４日

豊明市議会議長　殿

豊明市議会議員　　清 水　義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 公共施設内の安全確保体制について |
|---|---|

要　旨

全国の市役所等公共施設にて、市民等が行政対象暴力事件を起こしたとしばしば報道がなされる。県内自治体においても事件は起こっており、対岸の火事とは言い難い状況となっている。そこで、本市における状況や認識について、以下の項目を交えてお聞きする。

１．本市における行政対象暴力
２．市役所での安全確保体制
３．子どもたちが集まる施設での安全確保体制

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>15 番 2 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 14 日<br>16 時 50 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | □ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和６年１１月１４日

豊明市議会議長　殿

豊明市議会議員　　清 水　義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 協定について |
|---|---|

要　旨

本市はまちづくり等平時の活動や、有事に対する備え等、様々な団体、企業らと協定を締結している。行政職員の人員削減が進められている中においては協定の締結が有効な手段と言われている。そこで、締結されている協定について役割や現状及びあり方について、以下の項目を交えてお聞きする。

1．協定を締結するための判断、基準
2．協定を締結するための手順
3．協定に要する費用
4．協定による市及び相手方のメリットとデメリット
5．協定を締結している相手方及び締結時期、目的
6．協定を締結した成果の検証

| 種別 | ☑ 個人質問　〔〕代表質問<br>16 番　1 号 | 受付 | 令和　6 年　11 月　18 日<br>9 時 20 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一　般　質　問　通　告　書

令和６年 11 月 18 日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　月岡修一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項（件名） | 豊明市と豊根村との合併を検討して頂きたい |
| 要　旨 | 昭和５２年１１月３日　「豊明市と豊根村は友好自治体宣言に調印」をされて以来４６年の歴史が刻まれてきました。<br>この間に、本市の小中学生を先頭に沢山の人々が豊根村を訪れて、自然環境の素晴らしさを堪能し、良き思い出となってそれぞれの心に残る財産となっていることと思います。しかし、残念なことに、豊根村の人口減少は止まりません。<br>私は長年、どうしたら豊根村の財政を支えることが出来る観光事業が発展するのか思案をしてきましたが、直ぐに答えの出るような事業に結びつけることは困難であると判断しました。<br>そこで、豊明市と豊根村が共に成長する手段として「自治体の合併」を提案させて頂きました。長年豊明市民を楽しませてくれた、貴重な自然環境の活用を更に進めることにより発展させる土台として、豊明市と豊根村が一体となって力を合わせることが肝要です。<br>厳しい意見が出ることは覚悟の上で、「飛び地合併」に向けて検討して頂きたいと質問に挑みました。 |

| 種別 | ☑ 個人質問　☐ 代表質問<br>17 番　1 号 | 受付 | 令和６年１１月１８日<br>9 時 58 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　☐ 一問一答方式 | | |

# 一　般　質　問　通　告　書

令和６年１１月１８日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　鵜飼　貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 家庭排水対策及び合併処理浄化槽補助金について |
|---|---|

要　旨

持続可能な社会に向けて環境負荷の低減を図っていくには、行政と市民が力を合わせることが大切です。

生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止のため、下水道が整備されていない地域では、最も身近な汚水処理施設として浄化槽が役割を担っています。便所の排水だけを処理する「単独処理浄化槽」と台所、洗面所、風呂場などを含め家庭から出る排水をまとめて処理する「合併処理浄化槽」がありますが、浄化槽法の改正により平成13年４月からは単独処理浄化槽は原則として新設することができなくなり、現在は生活環境の保全及び環境衛生の向上のため「合併処理浄化槽」への転換も必要となっています。

そこで以下の点について伺います。

１．本市の家庭排水対策について

２．下水道と合併処理浄化槽の処理水の水質について

３．合併処理浄化槽に係る補助制度について

| 種別 | ☑ 個人質問　□ 代表質問<br>17 番　2 号 | 受付 | 令和６年１１月１８日<br>9 時 58 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☑ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一　般　質　問　通　告　書

令和６年１１月１８日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　鵜飼　貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| 発言事項（件名） | 駅を中心とした豊かなまちづくりについて　パート２ |
|---|---|

要　旨

当市の玄関口として多くの人が利用している前後駅周辺は、昭和５３年から平成元年に第一種市街地再開発事業により整備されました。

一日の乗降者数が約１８，０００人の前後駅ですが、近隣市町に比べ飲食店等をはじめとした店舗や集合住宅が少ないのが現状です。駅の規模に比して、現状十分に活用はされていなく、伸び代はあると思います。

駅は多くの人が行き交う場であり、まちの活性化の中枢を担う役割があります。今後は多くの市民にも参画していただき、活力と魅力を有するまちづくりを目指すにあたり、当市に於いての今後の方向性を含め以下の点について伺います。

１．前後駅の役割・立ち位置ついて

２．南部出張所やパルネスの今後について

３．前後駅での賑わい創出事業について

４．豊明駅、中京競馬場前駅周辺の今後の方向性について

| 種別 | ■ 個人質問　□ 代表質問<br>18 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 18 日<br>10 時 11 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ■ 一括質問一括答弁方式　□ 一問一答方式 | | |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 11月 18日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 岡島ゆみこ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項<br>(件名) | 境川水系皆瀬川河川整備について |
| 要　旨 | 桜ヶ丘から大脇間の皆瀬川について。その間に前後駅があることから桜ヶ丘、新栄町方面からの通勤・通学路として川沿いの道路はよく利用されています。実際、川を見てみると堆積した土砂に雑草が生え護岸には草木が繁茂しています。河床の雑草にごみが絡んでおり、ガードレールやフェンス上まで草が覆いかぶさっています。２級河川は県の管轄と存じていますが、本市へ皆瀬川の整備とそれに係る事について質問します。<br><br>1、護岸の草木、河床清掃について<br>2、前後駅から坂畑公園までの遊歩道を有効利用するために、その先の皆瀬川左岸に梶田橋まで遊歩道の延長<br>3、坂畑公園、皆瀬川に架かる人道橋の対処について |

| 種別 | ☑ 個人質問　☐ 代表質問<br>19 番　1 号 | 受付 | 令和 6 年 11 月 18 日<br>11 時 25 分 |
|---|---|---|---|
| 質問方式 | ☐ 一括質問一括答弁方式　☑ 一問一答方式 | | |

# 一般質問通告書

令和6年　11月18日

豊明市議会議長　様

豊明市議会議員　　郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

| | |
|---|---|
| 発言事項（件名） | 安心して介護が受けられる制度に |
| 要旨 | 高齢者の人口が多くなり続け、介護サービスを提供する量は更に多くなります。介護サービスを利用する高齢者は高齢の夫婦や独居が増えていて、在宅のサービスを十分提供できることがより重要になってゆきます。サービスを担う介護事業者が事業を継続できる施策が必要です。<br><br>○介護保険の運営について<br>○介護離職と在宅介護について<br>○訪問介護について<br>○介護職員の処遇改善について |